

介護給付費等の算定に係る体制等状況一覧表（共同生活援助）

事業所名称：**グループホームあいち**

* この一覧表は対象サービス分のみ添付可

提供サービス	定員数	員規模	多機能型等 定員区分 (※1)	人員配置区分 (※2)	その他該当する体制		適用開始日							
					変更・廃止となる加算の「適用開始日」	★：前年度実績に基づいて算定される加算								
各サービス共通					地域区分	1. 一級地 2. 二級地 ⑤ 三級地 4. 四級地 5. 五級地 6. 六級地 20. その他								
訓練等 給付費	共同生活援助	12人		1. I型(4:1) 2. II型(5:1) 3. III型(6:1) 4. IV型(10:1)	施設区分	1. 介護サービス包括型 2. 外部サービス利用型								
					職員欠如	1. なし 2. あり								
					福祉専門職員配置等	1. なし 2. I 3. II ④ III								
					視覚・聴覚等支援体制 ★	1. なし 2. あり								
					重度障害者支援体制 (※9)	1. なし 2. あり								
					地域生活移行個別支援	1. なし 2. あり								
					医療連携体制	1. 加算(V)なし ② 加算(V)あり	H29.4.1							
					通勤者生活支援 ★	1. なし 2. あり								
					福祉・介護職員処遇改善加算対象	1. なし ② あり								
					福祉・介護職員処遇改善特別加算対象	1. なし 2. あり								
					キャリアパス区分(※3)	1. I(キャリアパス要件(要件I~IIIのすべて)及び職場 2. II(キャリアパス要件(要件I・要件IIの両方)及び職場 3. III(キャリアパス要件(要件I・要件IIのいずれか)及び職場 4. IV(キャリアパス要件を満たさない) 5. V(職場環境等要件を満たさない) 6. V(キャリアパス要件及び職場環境等要件のいずれも								
共同生活住居の名称		住居の定員 (サテライト除く)	サテライト の定員数	大規模住居等 (該当のいずれかに○)				夜間支援等体制 (※8) ★						
				大規模住居 非該当	定員8人以上 の住居	定員21人以上 の住居	一体的な運営が行われて いる住居の定員の合計が 21人以上(※7)	適用開始日	なし	I	II	対象人数	III	適用開始日
あいちホームA		8			○					○		7人	○	H29.4.1
あいちホームB		4		○						○		3人	○	H29.4.1

事業所名称を記入

事業所全体の定員

報酬体系上算定する人員配置体制に○を付ける。

全ての項目について該当する番号に○を付ける。

名古屋市は「三級地」となります。(あらかじめ○が付いています。)

今回、適用を届け出る項目について、適用開始年月日を記入

別紙15により、1人の夜間支援従事者が支援する人数に基づき、下記の点線内の設定値を記載する。

※1 「多機能型等定員区分」欄には、多機能型事業所又は複数の単位でサービス提供している事業所において、一体的な管理による定員と当該サービス種類または単位における定員が異なる場合に設定する。
 ※2 「人員配置区分」欄には、報酬算定上の区分を設定する。
 ※3 「キャリアパス区分」欄は、福祉・介護職員処遇改善加算対象が「2. あり」で設定されていた場合に設定する。
 ※7 「大規模住居」欄の「4. 定員21人以上(一体的な運営が行われている場合)」は、施設区分が「介護サービス包括型」の場合に限る。
 ※8 「夜間支援等体制」欄は、日単位で、あるいは住居ごとに異なる区分の算定ができるため、住居ごとに該当する区分すべてに○を付け、I又はIIの場合は対象人数欄に右欄に掲げる設定値を記載する。
 ※9 「重度障害者支援体制」欄は、提供形態が「1. 介護サービス包括型」の場合に設定する。

【対象人数の設定値】

2人以下	Iのみ可
3人	
4人(以下)	(IIは4人以下以降)
5人	
6人	
7人	
8人以上10人以下	
11人以上13人以下	
14人以上16人以下	
17人以上20人以下	
21人以上30人以下	